

教育委員会と連携して進める主要事業の要求概要一覧

長野県

1 特別な配慮を必要とする子ども若者の支援のあり方

- ① 子どもの生活・学習支援事業（こども・家庭課）
- ② 飛び立て若者！奨学金給付事業（私学・高等教育課）
- ③ 私立学校教育振興費補助金（私学・高等教育課）
- ④ 私立高等学校授業料等軽減事業補助金（私学・高等教育課）
- ⑤ 子ども支援センター運営事業費（こども・家庭課）
- ⑥ 児童福祉施設等整備事業補助金（こども・家庭課）
- ⑦ 児童虐待防止強化事業費（こども・家庭課）
- ⑧ 困難を有する子ども・若者の社会的自立支援事業費（次世代サポート課）
- ⑨ 発達障がい者支援事業費（保健・疾病対策課）
- ⑩ ジョブカフェ信州運営事業費（労働雇用課）
- ⑪ **新** ジョブスクエア×ジョブカフェ信州事業費（労働雇用課）

2 幼児期から学童期における就学前教育と学校教育の連携

- ① 信州型自然保育普及事業費（次世代サポート課）
- ② 保育士等の資質向上事業費（こども・家庭課）

3 人口減少社会への対応

- ① **新** 信州高等教育支援センター事業費（私学・高等教育課）
- ② 飛び立て若者！奨学金給付事業（私学・高等教育課）（再掲）
- ③ 信州型自然保育普及事業費（次世代サポート課）（再掲）
- ④ 保育士等の資質向上事業費（こども・家庭課）（再掲）
- ⑤ 子ども支援センター運営事業費（こども・家庭課）（再掲）
- ⑥ 児童虐待防止強化事業費（こども・家庭課）（再掲）

4 グローバル人材育成と国際理解教育の推進

- ① **新** 信州高等教育支援センター事業費（私学・高等教育課）（再掲）
- ② **新** 未来のICT人材育成支援事業費（情報政策課）
- ③ 新県立4年制大学設立準備事業費（県立大学設立準備課）

1 特別な配慮を必要とする子ども若者の支援のあり方

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)																
<p>1 子どもの生活・学習支援事業</p> <p>こども・家庭課</p>	<p>8,241</p> <p>[648]</p>	<p>低所得世帯の多いひとり親家庭の子供等に対し、食事の提供を含めた居場所づくりモデル事業等のほか、学習支援ボランティアの育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくりモデル事業（2か所） ・ひとり親家庭への学習支援事業（4か所） ・学習支援ボランティア研修会（4回） 																
<p>2 飛び立て若者！奨学金給付事業 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p>24,089</p> <p>[12,057]</p>	<p>経済的困難に加え、様々な理由により修学の道が閉ざされがちな環境にありながらも、意欲を持って大学等に進学する学生を支援するため、ルートイングループからの寄付金を基に奨学金を給付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 児童福祉法に基づき県内の施設への入所措置を受けていた学生または県内で里親の委託措置を受けていた学生：年10人程度 <p>*措置を受けていた児童の大学等進学率 H28.4→H29.4 向上</p>																
<p>3 私立学校教育振興費補助金</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p>5,931,098</p> <p>[5,829,516]</p>	<p>私学教育の振興と保護者負担の軽減を図るため、学校法人が措置する私立学校の計上経費に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率（定額） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>私立高等学校（全日制）</td> <td style="text-align: right;">3,363,579千円</td> </tr> <tr> <td>私立高等学校（通信制）</td> <td style="text-align: right;">28,314千円</td> </tr> <tr> <td>私立中等教育学校</td> <td style="text-align: right;">153,707千円</td> </tr> <tr> <td>私立中学校</td> <td style="text-align: right;">319,970千円</td> </tr> <tr> <td>私立小学校</td> <td style="text-align: right;">174,449千円</td> </tr> <tr> <td>拡 私立幼稚園</td> <td style="text-align: right;">1,826,857千円</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td style="text-align: right;">62,070千円</td> </tr> <tr> <td>私立外国人学校</td> <td style="text-align: right;">2,152千円</td> </tr> </table> <p>*私立高校全日制定員充足率： 95.0%（H27見込）→95.0%以上（H28）</p>	私立高等学校（全日制）	3,363,579千円	私立高等学校（通信制）	28,314千円	私立中等教育学校	153,707千円	私立中学校	319,970千円	私立小学校	174,449千円	拡 私立幼稚園	1,826,857千円	私立専修学校	62,070千円	私立外国人学校	2,152千円
私立高等学校（全日制）	3,363,579千円																	
私立高等学校（通信制）	28,314千円																	
私立中等教育学校	153,707千円																	
私立中学校	319,970千円																	
私立小学校	174,449千円																	
拡 私立幼稚園	1,826,857千円																	
私立専修学校	62,070千円																	
私立外国人学校	2,152千円																	

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 【平成27年度当初 予算額】(千円)	事業内容 (*は成果目標)
<p>4 私立高等学校授業料等軽減事業 補助金</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p>102,023</p> <p>[120,023]</p>	<p>私立高等学校等に在籍する生徒の保護者負担の軽減を図るため、学校法人が生徒の授業料又は入学金を軽減した場合に、当該軽減額に対して助成します。</p> <p>*授業料滞納率： 0.23% (H27 見込) →0.23%以下 (H28)</p>
<p>5 子ども支援センター運営事業費 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>こども・家庭課</p>	<p>14,170</p> <p>[0] (12,219)</p>	<p>子どもの相談に応じ、人権侵害から子どもを救済するため、長野県の未来を担う子どもの支援に関する条例に基づき、子ども支援センターを運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの相談に応じる総合相談窓口の設置・運営 ・子ども支援委員会の設置・運営 ・子どもに関する様々な相談窓口のネットワーク化を図るための研修会等の開催 <p>*相談件数：1,000件 (H27 見込) →同レベルを維持</p> <p>※()は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>
<p>6 児童福祉施設等整備事業補助金</p> <p>こども・家庭課</p>	<p>355,196</p> <p>[365,090]</p>	<p>児童福祉施設等の創設・改築等に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童養護施設 1か所 ・児童館・児童センター 1か所 ・放課後児童クラブ室 7か所
<p>7 児童虐待防止強化事業費 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>こども・家庭課</p>	<p>12,301</p> <p>[18,444]</p>	<p>児童虐待の発生及び深刻化を防止するため、児童相談所等の相談支援体制を強化します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童虐待防止対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所等職員に対する研修 ・県民向けの広報啓発 2 児童虐待・DV24時間ホットライン <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待及びDV(配偶者間暴力)の通告・通報及び緊急の相談に24時間・365日対応 新 3 児童虐待防止計画策定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止のための総合的な計画・連携指針を策定 <p>*児童虐待防止総合計画・連携指針策定 (H28)</p>

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
8 困難を有する子ども・若者の社会的自立支援事業費 【雇用・社会参加促進】 (人口定着・確かな暮らし実現) 次世代サポート課	19,277 [5,247]	困難を有する子ども・若者の社会的自立を支援している団体を育成するため助成します。特に中途退学や、不登校等の子どもを受け入れる「場」が根付くよう NPO 等への支援を拡充します。 【補助対象】 新 ・居場所を運営する民間団体に対する補助金
9 発達障がい者支援事業費 【雇用・社会参加促進】 保健・疾病対策課	74,757 [74,784]	発達障がいに関する正しい知識を県民に普及啓発するとともに、支援に携わる人材の育成、支援者間の連携体制の構築に努め、途切れの無い一貫した支援体制づくりを推進します。 1 発達障がいサポート・マネージャーの配置 2 情報共有ツール活用のための環境整備 3 標準的なアセスメント（発達評価）の普及 4 発達障がい診療体制の推進 5 正しい理解と協力を促すための普及啓発 *発達障がい者サポーター養成：延べ9,000人以上（H28年度） *情報共有ツール活用市町村数：64市町村（H28年度）
10 ジョブカフェ信州運営事業費 【雇用・社会参加促進】 (人口定着・確かな暮らし実現) 労働雇用課	53,064 [52,492]	就職に悩みを抱える40代前半までの方の職業的自立を図るため、就職情報の提供やキャリア・コンサルティングの実施、職業紹介等の主労支援事業を実施します。 *就業率：65.6%（H26）→66.0%（H28）
新 11 ジョブスクエア×ジョブカフェ信州事業費 【雇用・社会参加促進】 (人口定着・確かな暮らし実現) 労働雇用課	37,573 [0]	雇用情勢の地域間格差の是正のため、特に支援が必要な地域への緊急的な相談拠点を設置し、若年者の就業を支援するとともに、自己や県内企業の理解を促進し、雇用の質的・量的ミスマッチを解消します。 *利用者数：1,400人（H28）

2 幼児期から学童期における就学前教育と学校教育の連携

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
<p>1 信州型自然保育普及事業費 【活動人口増加】 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>次世代サポート課</p>	<p>24, 209</p> <p>[0] (642)</p>	<p>長野県で育つ子どもが、信州の自然や地域の資源を活用した体験活動を通じて、五感豊かに自己肯定感等を育むことができる環境を整備するために、自然保育の社会的認知や信頼性及び質の向上と人材確保を図るとともに、移住交流の促進につなげるために、県外の子育て世代や保育者に積極的な情報発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体認定作業 ・自然保育普及活動事業 ・自然保育ポータルサイト運営事業 ・自然保育研修交流会の開催 ・自然保育実地研修事業 新・自然保育専門リーダー（仮称）資格認定制度策定事業 ・県外への広報事業 <p>*認定団体数：72団体（H27）→112団体（H28）</p> <p>※（ ）は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>
<p>2 保育士等の資質向上事業費 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>こども・家庭課</p>	<p>1, 530</p> <p>[1, 080]</p>	<p>保育所や幼稚園、認定こども園における系統的な研修の実施・検討により、保育士・幼稚園教諭の資質向上を図るなど、質の高い保育及び教育の提供に取り組みます。</p> <p>*保育所保育士等研修会参加人数：300人（H28）</p>

3 人口減少社会への対応

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
<p>新</p> <p>1 信州高等教育支援センター 事業費 【教育再生】 (人口定着・確かな暮らしの実現)</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p>136,095</p> <p>[2,556] (32,174)</p>	<p>県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着に取り組むため、信州高等教育支援センターを設置し、高等教育振興施策を充実して推進します。</p> <p>1 信州高等教育支援センター運営費 県内外から人材が集まる魅力ある学びの場の創出と、学生の県内就職促進のための支援を充実</p> <p>2 大学生海外インターンシップ等支援基金事業 経済界と連携して基金を創設して学生の海外インターンシップ等を支援し県内大学・短大におけるグローバル人材を育成</p> <p>3 信州で学ぼう！魅力発信事業 地方から大都市圏への流出を食い止め、また、大都市圏に住む若者や子育て世代を長野県に呼び込むため、長野県で学ぶ魅力を県内外に発信</p> <p>4 大学・地域連携事業補助金 県内私立大学等と地域が連携して行う地域課題解決に資する取組に対し助成</p> <p>* 県内大学の収容力： 16.3% (H28.4月見込) →維持・向上 * 県内私立大学の定員充足率： 98.4% (H28.4月見込) →98.8% (H29.4) ※ () は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>
<p>2 飛び立て若者！奨学金給付事業 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>(再掲)</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p>24,089</p> <p>[12,057]</p>	<p>経済的困難に加え、様々な理由により修学の道が閉ざされがちな環境にありながらも、意欲を持って大学等に進学する学生を支援するため、ルートイングループからの寄付金を基に奨学金を給付します。</p> <p>・対象者 児童福祉法に基づき県内の施設への入所措置を受けていた学生または県内で里親の委託措置を受けていた学生：年10人程度</p> <p>* 措置を受けていた児童の大学等進学率 H28.4 →H29.4 向上</p>

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
3 信州型自然保育普及事業費 【活動人口増加】 (人口定着・確かな暮らし実現) (再掲) 次世代サポート課	24,209 [0] (642)	<p>長野県で育つ子どもが、信州の自然や地域の資源を活用した体験活動を通じて、五感豊かに自己肯定感等を育むことができる環境を整備するために、自然保育の社会的認知や信頼性及び質の向上と人材確保を図るとともに、移住交流の促進につなげるために、県外の子育て世代や保育者に積極的な情報発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体認定作業 ・自然保育普及活動事業 ・自然保育ポータルサイト運営事業 ・自然保育研修交流会の開催 ・自然保育実地研修事業 ・自然保育専門リーダー（仮称）資格認定制度策定事業 ・県外への広報事業 <p>*認定団体数：72団体（H27）→112団体（H28）</p> <p>※（ ）は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>
4 保育士等の資質向上事業費 (人口定着・確かな暮らし実現) (再掲) こども・家庭課	1,530 [1,080]	<p>保育所や幼稚園、認定こども園における系統的な研修の実施・検討により、保育士・幼稚園教諭の資質向上を図るなど、質の高い保育及び教育の提供に取り組みます。</p> <p>*保育所保育士等研修会参加人数：300人（H28）</p>
5 子ども支援センター運営事業費 (人口定着・確かな暮らし実現) (再掲) こども・家庭課	14,170 [0] (12,219)	<p>子どもの相談に応じ、人権侵害から子どもを救済するため、長野県の未来を担う子どもの支援に関する条例に基づき、子ども支援センターを運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの相談に応じる総合相談窓口の設置・運営 ・子ども支援委員会の設置・運営 ・子どもに関する様々な相談窓口のネットワーク化を図るための研修会等の開催 <p>*相談件数： 1,000件（H27見込）→同レベルを維持</p> <p>※（ ）は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
6 児童虐待防止強化事業費 (人口定着・確かな暮らし実現) (再掲) こども・家庭課	12,301 [18,444]	児童虐待の発生及び深刻化を防止するため、児童相談所等の相談支援体制を強化します。 1 児童虐待防止対策事業 ・児童相談所等職員に対する研修 ・県民向けの広報啓発 2 児童虐待・DV24時間ホットライン ・児童虐待及びDV(配偶者間暴力)の通告・通報及び緊急の相談に24時間・365日対応 3 児童虐待防止計画策定事業 ・児童虐待防止のための総合的な計画・連携指針を策定 *児童虐待防止総合計画・連携指針策定(H28)

4 グローバル人材育成と国際理解教育の推進

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
<p>新 1 信州高等教育支援センター 事業費 【教育再生】 (人口定着・確かな暮らしの実現)</p> <p style="text-align: right;">(再掲)</p> <p>私学・高等教育課</p>	<p style="text-align: center;">136,095</p> <p style="text-align: center;">[2,556] (32,174)</p>	<p>県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着に取り組むため、信州高等教育支援センターを設置し、高等教育振興施策を充実して推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 信州高等教育支援センター運営費 県内外から人材が集まる魅力ある学びの場の創出と、学生の県内就職促進のための支援を充実 2 大学生海外インターンシップ等支援基金事業 経済界と連携して基金を創設して学生の海外インターンシップ等を支援し県内大学・短大におけるグローバル人材を育成 3 信州で学ぼう！魅力発信事業 地方から大都市圏への流出を食い止め、また、大都市圏に住む若者や子育て世代を長野県に呼び込むため、長野県で学ぶ魅力を県内外に発信 4 大学・地域連携事業補助金 県内私立大学等と地域が連携して行う地域課題解決に資する取組に対し助成 <p>* 県内大学の収容力： 16.3% (H28.4月見込) →維持・向上</p> <p>* 県内私立大学の定員充足率： 98.4% (H28.4月見込) →98.8% (H29.4)</p> <p>※ () は平成26年度2月補正予算に前倒した地方創生交付金活用事業を含んだ額</p>
<p>新 2 未来のICT人材育成支援 事業費 (人口定着・確かな暮らし実現)</p> <p>情報政策課</p>	<p style="text-align: center;">5,802</p> <p style="text-align: center;">[0]</p>	<p>未来を担う若者にICT利活用の素養と感性を身に着ける機会を提供するため、アプリコンテストを開催するとともに、ICT人材育成事業に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「信州未来アプリコンテスト」の開催 ・ICT人材育成事業補助金 事業主体 大学、企業等 補助率 10/10 <p>* アプリコンテスト応募作品数：30件 (H28) * ICT人材育成事業参加者数：200人 (H28)</p>

事業名 【総合5か年計画のプロジェクト名】	要求額 [平成27年度当初 予算額] (千円)	事業内容 (*は成果目標)
3 新県立4年制大学設立準備 事業費 【教育再生】 (人口定着・確かな暮らし実現) 県立大学設立準備課	2,054,500 債務負担行為 (1,823,439) [335,861]	新たな県立4年制大学の設立に向けた準備を進めるため、教育課程編成や教員選考、施設建設工事等を実施するとともに、平成28年10月に大学設置の認可を申請します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立大学設立委員会、専門部会等の開催 ・ 大学設置に関する調査業務委託 ・ 大学施設建設関連業務